

第35回 日本高齢者大会in京都

日時▶2022年11月23日(水)祝・24日(木)
(1日目)学習講座・分科会・移動分科会・交流会など
(2日目)全体会
●オープニング 狂言「蝸牛」茂山社中
●基調報告と日本高齢者人権宣言
●記念講演「多様性と共生が生かされる社会づくり」(仮題)
山極壽一さん(前京都大学総長、前日本学術会議会長)
参加費▶1日 2,500円、2日間 5,000円
オンライン参加▶1日 1,000円、2日間 2,000円
主催/第35回日本高齢者大会in京都中央実行委員会
連絡先/東京実行委員会 TEL 03-5956-8781 FAX 03-5956-8782

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です

みやぎ民医連

発行所 宮城県民主医療機関連合会
仙台市青葉区本町通1-8-18
〒980-0801 田村ビル5F
TEL 022-265-2601
FAX 022-263-8266
e-mail:dai@miyagi-min.com
発行人 坂田 匠
1日・15日 月2回発行 1部 50円

王城寺原演習場内の市街地訓練施設を視察

「守る」と見せかけた「攻撃訓練」

9月27日、王城寺原演習場内の市街地戦闘訓練施設を視察し、宮城県平和委員会と安保政策・諸要求貫徹実行委員会宮城県実行委員会が行いました。王城寺原演習場は、大和町、色麻町、大衡村の3町村にまたがる東北最大の演習場です。宮城県民医連など4団体から13名が参加、高橋千鶴子衆議院議員、大内真理宮城県議、藤巻博史大和町議が同行しました。

と訓練を想定したつくりになっています。銀行には地下室があり、東西の出口につながる、全長150mの地下道もありました。雑居ビルには複数の部屋があり、1階は旅行代理店やフティックなど、2階は漫画喫茶、3階は病院を想定したつくりです。3階の診療所を想定した部屋には窓枠がなく、600m先まで狙える射撃訓練も行われます。(下、写真参照)

火剤が残っている可能性のある土壌調査など、様々な質問が出されました。また、実弾演習に使う鉛玉による水質汚染について、詳細な検査結果の提出を、高橋議員は自衛隊側に約束させました。



最長600m先を狙う射撃訓練を行うガラスのない窓



3階診療所前のカメラ(中央上)



自衛隊員の説明を聞く参加者

た施設内は、ドアに付いた足あとだけが生々しく、戦闘訓練の様子が伝わり、背筋が寒くなりました。付近住人のお孫さんは、訓練の空砲に驚き「怖い、戦争が始まった。」と言ったそうです。空砲は高音なので仙台市にまで届きます。

住人を怖がらせ、自然を壊し、生き物を排除した施設と訓練は、我々に必要なものでしょうか。「防衛」「奪還」「宿营地

警備」、言葉の上では「守る」と見せかけた「攻撃訓練」に思えます。日常に戦争が近づいてくるかのような恐怖を感じました。

健康手帳

最近よく耳にするSDGsでは「誰一人取り残さない」という考え方を大切に、2030年までの達成を目指して17の目標を掲げています。そして169個の具体的な方法がグローバル指標として示されています。▼その中の目標3「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する」に注目してみました。私たち一人ひとりが健康を意識して生活することで、本当に医療を必要としている人の元で使ってもらえることができます。▼

次の目標4の「質の高い教育をみんなに」では、生涯学習の機会を促進することを謳っており、目標11の「住み続けられる街づくり」と目標1の「貧困をなくそう」と合わせて、私たちの取り組んでいる地域活動に直結する課題が盛り込まれていました。▼何か始めてみようかと思いつつ、まだちゃんと見たことがないという方は、一度覗いてみてはいかがでしょうか？様々な企業の取り組みも、興味深いものがたくさんあります。▼日本看護協会でも重点課題や政策・事業を挙げて取り組みをしています。



廠舎で概況説明を聞く参加者と陸上自衛隊員

年間89日もの市街地戦闘訓練 王城寺原演習場は、陸

上自衛隊東北方面隊が射撃訓練、戦闘訓練、ヘリ離発着訓練など、年間320日行われている施設です。このうち年間89日、市街地戦闘訓練を行っています。2021年7月と12月には大規模な日米共同訓練が行われました。市街地戦闘訓練施設は、廠舎から山林を車で10分ほど走った山を切り開いたところにありました。コンクリートの建物に5棟あり、2階建ての銀行、2階建てのホテル、管理棟、道路を挟んで向かい側に、スーパーマーケット、3階建て雑居ビル、

「防衛」と「奪還」に分かれての訓練など、あらゆる事態を想定しての訓練が行われています。

国内での戦闘を想定

高橋議員から、「市街地戦闘訓練は海外での戦闘を想定しているか」との質問があり、自衛隊の担当者は「主に国内を想定しているが、海外の宿営地警備を想定した訓練も行っている」と回答しました。

参加者から、日米共同訓練の指揮系統や、けが人が出た場合の医療、消

道幅が狭く坂道が多い島

“足腰が悪くならないためには どうしたらいい?”

若林クリニック看護師

伊藤 明日香



9月23日、寒風沢島で、みやぎ反核平和自転車リレー(ピーチャリ)の健康相談会が開催され、職員、共同組織、医学生など14名が参加しました。医師・医学生による健康相談と看護師の血圧測定、理学療法士による健康ストレッチや薬剤師のお薬相談、事務職員は握力・体脂肪測定を行いました。

桂島、野々島、寒風沢島、朴島の災害公営住宅では、健康・生活状況調査のポスティングを行いました。島の道が狭く、坂道が多いことに驚きま

した。浦戸諸島では月に一度、塩釜医師会が診療所を開

した。「足腰がこれ以上悪くならないためにはどうしたらいいか」「腰椎の圧迫骨折をして、だんだん歩きにくくなっていて、移動は車に頼っている」「体力的に大変だが、他に自治会長をやる人がいないので、元気でいなければならぬ」などの相談がありました。

浦戸諸島では月に一度、塩釜医師会が診療所を開設しています。しかし、相談会では「整形外科や歯科は、島の専門医に通わなければならない。」という声も聞かれました。船便の数や時間も限ら



ポスティングをする参加者

生活の影響は、年々増えているのにも関わらず、被災者支援は減少し続けている現状を、学ぶことができたかと思えます。今後の、コロナ禍の民医連活動も、感想交流や意見交換を重ねて取り組んでいきたいと思えます。雨天により、会場への移動が困難な方もいたのではなかったかと思えますが、今後も住民の方の様々なニーズに応えられるよう、支援を継続していきたいと思えます。



子どもの貧困の講演会を開催

長町病院附属 歯科クリニック 歯科衛生士 辻 友紀



県連少子化子どもの貧困を考える委員会準備会主催の学習会が、10月1日に行われました。

まず、長野民医連・健和会病院和田浩院長より「医療現場の子どもの貧困」と題して講演をいただきました。

「困難を抱えた親子は健全なイメージと思われがちだが、私たちに陰性感情(イラッとさせる)や違和感が湧くとき、相手は何か困難を抱えているのか?」

「①相談にのる。相談に乗りますと



講師の和田浩院長

「助けて」と言えない、コミュニケーションが苦手、外見・態度が受け入れ難い、困った人・モンスター・クレマー。発達障害・知的障害を持つ人も多い。陰性感情や違和感こそ、困難に気づくセンサーであり、貧困層は、虐待・DV・発達障害・外国人・ひとり親・精神疾患・若年出産・非正規雇用など様々な困難を抱えている。センサーで察知したら、多職種カンファレンスで出し合い、事業所内や地域とも連携して支援していく。」

医療機関に何ができるのか?では、「①相談にのる。相談に乗りますと

と指摘する。そう接すること、困ったときに相談でき孤立を解消できる。医療機関は大きな役割がある。①④は対症

現在進行形の3・11を考える

県連事務局次長 石澤 旬

被災地福島と宮城の復興政策は、どこまで住民に寄り添って進められているのでしょうか。9月10日、東日本大震災復興・復興支援みやぎ県民センター主催で、「被災地福島と宮城のいまこれからを考える」つどいが開

かれ、会場75名・web 35名の市民が参加しました。

冒頭、元福島大学学長の今野順夫氏は、原発事故のあった福島県特有の震災の被害と、復興のあ

でいる県連は初めてなのを期待しています」と締めることができました。

その後、現場(産婦人科・小児科・保育所・S.W.)から貧困事例の報告がありました。最後に、宮沼弘明県連会長から、七次長計案の基本方針の「貧困問題」について、職員で具体案を出し合いま

宅も故郷も奪われる心の痛みを軽視せず、原発被害の深刻さを事実に基づいて明らかにすべきと結びました。

続いて、県民センターの小川静治事務局長が、宮城県の復興・復興の現状と課題について報告しました。被災者アンケート結果から、ハード面の復興への実感はあるが、コミュニティや地域経済の再生については被災者の充分な実感が得られておらず、「10年経過」したことも半分以上の被災者にとっては区切りにな

「3・11」はまだまだ現在進行形の問題です。民医連としても、医療と介護の現場や災害公営住宅健康調査からみえてくる被災者のリアルを捉えて、事業所・共同組織の被災者支援の取り組みと併せ、自治体に対して具体的な支援を求める運動を継続していきます。

声 っ え

食欲の秋、食欲が止まらない。先日、友人と公園でヨガをしました。朝のすがすがし気持ちいい日、鳥の声を聞きながら日頃の疲れをいやすことができました。

長町病院 鈴木桂子

【お詫びと訂正】
10月15日号一面の「共同組織活動交流集会in山梨」で、宮城の参加人数は「初日85名、2日目76名」でした。訂正してお詫び申し上げます。

環境問題と私

第10回

宮城厚生協会本部 佐藤 純生



「自然環境は有限」

地球の自然環境は、地球が誕生しておよそ46億年という途方もない時間が経過していく中で、500万年という時間をかけて人が住める自然環境が作られてきたと言われています。しかし、産業革命を経て、地球の自然環境は大きく破壊され衰退し現在に至っています。

私自身、正直これまで自然環境についての意識は大きいものではなく、公害や原発、森林破壊などといった分野での環境問題しか意識してきませんでした。

しかしよく考えると、人が社会生活を送っていくためには種々のエネルギー利用が必要になっていきます。それは今もこれから同じです。

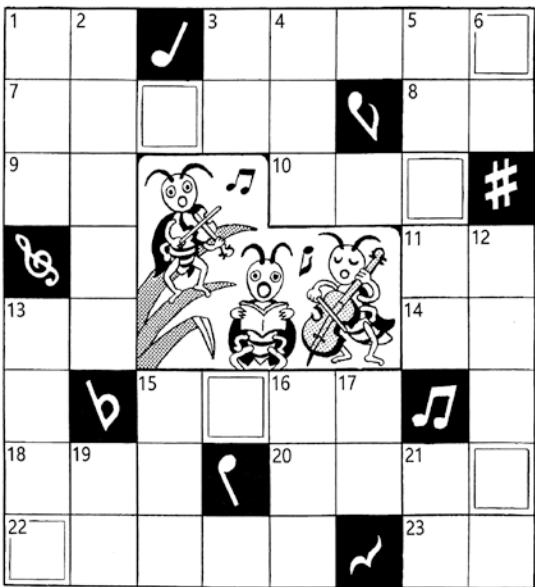
エネルギーを使用するということは、少なからず自然環境に影響を与えていることを意識し始めました。地球は多くの時間を費やして、木々や大気などの自然環境を作ってくれました。その自然環境を活用して、私たちは社会生活を行っているといっても過言ではないと思います。

地球が、長い歳月をかけて作ってきた自然環境



クロスワード

《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの6文字をうまく並べてできる言葉は? (作・モロズミ勝)



ヨコのカギ
1 秋の虫、鳴くのは……の求
愛行動
古典的という意味です
代表的な楽器といえは……
……ストンプ、……プロ
首里城といえは、この街
刺して焼く料理……焼き

タテのカギ
1 一年で最も雨が多い季節
……旧……規……人
秋の終わりと吹きます
長崎観光といえは……橋
鍵盤楽器の一つです
野球で打者の体の近くに
……の球
……の球
私心のないこと

タテのカギ
1 秋の七草のスキのこと
こはんを炊きます
秋の味覚の一つです
屋敷を最近う言いますね
花よめ、和装、白い布
「秋」を「あき」と読むのは
……読み
12 ニュースなどが書いてある
紙に包んで捨てましょう

紙です
13 ベートーベンの交響曲第5番ハ短調作品67
生まれれて間もないニャンコ
首都はビエンチャン
よく知られている渡り鳥
カリともいいます

クイズの解答は事業所名、氏名、職種を記し県連事務局に送ってください。メールは不可。ファックスは可。正解者に抽選で5人に図書カードを進呈いたします。余白に日頃考えている事などを書き添えて下さい。「声」の欄に掲載させていただく場合があります。応募資格「臨時・パート含む県連職員。締切12月2日当日消印有効。発表12月15日号。9月15日号答え①左上の窓の位置。②左側の人の束ねた髪。③その人の左手の袖。④真ん中の人の右足の裾の長さ。⑤その人のジャージのライン。⑥右側の子どもも左足。⑦テレビのフレームの幅。応募総数16件。当選者「加藤千恵子/ケアステーションあゆみ、村上有希子/福田町地域包括支援センター、菊地仁美/坂総合病院、丹野俊子/ケアステーションしおかぜ、佐々木富子/坂総合病院。(敬称省略)